

●新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 2022 年度事業報告書

1 組織

1) 基本理念

- ・コンソーシアムの目指すべき目標
持続的にエリアマネジメント活動を行うことにより、地域課題を解決するとともに地域の魅力を伸長させて新百合ヶ丘をサステイナブルな街にする
- ・コンソーシアムのコンセプト・コピー
「つどい・つながり・めくるめく ～みんなが輝くしんゆりへ～」
- ・コンソーシアムの目指すべき将来像
 - ① 緑と農の溢れる街/都市の里山
 - ② 芸術と文化を誰もが実感する街/みんなでアート
 - ③ オープンで多様性のある街/つどい・つながり・めくるめく

2) 全体会の開催

- ・2021 年度事業報告及び決算、2022 年度事業計画及び予算を会員へ報告をする全体会を開催
- ・2022 年 6 月 20 日(月) 14 時 新百合 21 多目的ホール
- ・参加者 96 名



3) 幹事会の開催

- ・事業計画の進捗や予算管理など定期的に幹事会を開催し運営内容を協議
- ・22 年度は 5 回開催
- ・4 月 28 日 第 26 回：2022 年度決算について
- ・6 月 9 日 第 27 回：事務局長代理選任、全体会開催について
- ・10 月 27 日 第 28 回：事務局長代理選任、上期活動報告
食品衛生法改正に伴うマルシェの運用について
- ・2 月 16 日 第 29 回：2023 年度事業計画・予算案について
5 年間の総括、法人化検討の経過報告
- ・3 月 22 日 第 30 回：2023 年度事業計画、予算、ビューグラー業務委託契約について

4) 会員拡大と協賛金の安定化

- ・2022 年度協賛金
申込者 84 件 (21 年度対比 - 4 件)
協賛金 17,010,000 円 (目標 17,000,000 円。21 年度対比 + 7 万円)
※マプレ専門店街及び新百合ヶ丘駅周辺景観形成協議会からの kirara@協賛金
川崎新都心街づくり財団からの南口デッキ植栽費 を除く

5) コミュニティ会員の勧誘

- ・新百合ヶ丘地区で地域貢献活動や社会福祉活動などを行っている団体・組織へコミュニティ会員への入会を促進し、コンソーシアムはその活動を特に広報、会員相互のネットワーク構築などの面で支援を行なった。
- ・コミュニティ会員
Ally の森 1 団体加入

6) 指定管理受託に向けた法人化の検討

- ・2021 年度より、事務局内で具体的な取り組みを開始
- ・活動の具体的な検討のために新たに予算計上
- ・他エリマネ団体の事例検討、麻生区の指定管理の現況確認
- ・適した法人の選定、法人化に必要な手続きのリストアップ、具体的なスケジュール案等を検討

7) With コロナ

- ・コロナ禍にあっても、“With コロナ”の下、オープンミーティングの積極的な開催や地域コミュニティとの連携・促進を図った。

8) 事務局定例会議

- ・2022 年度は、ほぼ隔週ペースで 30 回、オンラインで開催した
- ・幹事 5 者の実務者、業務委託先ビュグラーより、毎回 10 人～12 人参加

2 イベント事業

1) 主催イベント

① 「しんゆりフェスティバル・マルシェ」

- ・第 32 回（4 月）～第 39 回（23 年 3 月）
- ・コロナ感染対策を徹底し、予定通り 8 回開催
- ・第 36 回は、麻生区制 40 周年記念として「あさお区民まつり」と同時開催

<2022 年度スケジュール>

4 月 15 日・16 日 第 32 回フェスティバル・マルシェ

* 連携イベント：しんゆりステーションピアノ（主催：同実行委員会）

5 月 21 日・22 日 第 33 回フェスティバル・マルシェ

* 連携イベント：「麻生音楽祭」オープニングイベント（主催：麻生音楽祭実行委員会）

しんゆりパンまつり（主催：マプレ専門店街）



6月18日・19日 第34回フェスティバル・マルシェ)

*連携イベント：新百合ヶ丘みちあそび (主催：みちあそび実行委員会)

9月17日・18日 第35回フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：あさ子育てフェスタ (主催：麻生区役所)

新百合ヶ丘みちあそび (主催：みちあそび実行委員会)

RUNTOMO+あさお 2022 キャンペーン (主催：同実行委員会)

川崎ブレイブサンダース TouchHoops

10月8日・9日 第36回 フェスティバル・グランマルシェ

*連携イベント：麻生区40周年記念あさお区民まつり (同実行委員会)

第1回「新百合ヶ丘 ショッピングセンター3店合同セール」

(主催：新百合ヶ丘3SC 連絡会)

かわジャズ LIVE Rainbow (主催：かわさきジャズ実行委員会)

新百合ヶ丘みちあそび (主催：同実行委員会)

新百合ヶ丘オーパマルシェ (主催：新百合ヶ丘オーパ)

11月19日・20日 第37回 フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：kirara@アートしんゆり2022 点灯イベント (主催：同実行委)

新百合ヶ丘みちあそび (主催：同実行委員会)

しんゆりステーションピアノ (主催：同実行委員会)



12月17日・18日 第38回 フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：オリジナルツリーづくり

(川崎市、和歌山県、新百合ヶ丘エルミロード連携事業)

ひのきやま PARK めぐるクリスマス

(主催：川崎市まちづくり局市街地整備地域整備推進課)

2023年3月18日・19日 第39回 フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：映像のまち・かわさきフェスティバル (主催：川崎市文化振興室)

新百合ヶ丘みちあそび (主催：同実行委員会)

ひのきやま PARK みんなでつくるこれからの公園

(主催：川崎市まちづくり局市街地整備地域整備推進課)

2) 共催イベント

※主催団体を、共催者として資金、運営共に支援した

① しんゆりイルミネーション

主催： kirara@アートしんゆり 2022 実行委員会

2022年11月19日～2023年2月14日開催

- ・テーマ ～ASAO 40th GREAT ANNIVERSARY～
- ・約11万球のLED
- ・点灯式はイオンスタイル壁面への投影で
- ・AR・VRで新しい広報を展開



② しんゆりハロウィンイベント、ハロウィンパレード

主催者：新百合ヶ丘商店会

- ・オンライン応募&投票期間：9月26日(月)～10月23日(日)
- ・本戦(結果発表会)：10月29日(土) 13:00～14:00
- ・パレード：10月29日(土)14:15～15:00 ペDESTリアンデッキ



③ しんゆりステーションピアノ

主催者：しんゆりステーションピアノ実行委員会

- ・アルテリッカと連動企画として

2022年4月16日～5月1日 8日間開催

- ・kirara@アートしんゆり 2022 と連動企画として

2022年10月22日～11月19日 7日間開催

11月19日はイルミネーション点灯後開催



④ 麻生区区制40周年記念イベント

主催：麻生区区制40周年記念実行委員会

コンソーシアム事務局メンバーが、プロジェクトチームに参加、企画・運営に携わった

1) 麻生区を語る座談会 中島代表幹事がパネラーに

2) 屋外絵画展 ～あさおの未来を描く絵画展～

- ・コンソーシアムより100万円の協賛金拠出
- ・募集期間 2023年5月～8月
- ・応募総数234点、受賞作品32点(コンソーシアム賞 マルシェ買物券1万円)
- ・区民まつりとマルシェ同時開催に合わせ、10月1日～16日に屋外展示



3) 協賛イベント

※特別会員・友好団体等が主催・企画する各種イベント・活動へ協賛金による支援を行う

①第 40 回あさお区民まつり 主催者：あさお区民まつり実行委員会

- ・2023 年 10 月 8 日(日) マルシェと同時開催。南北エリアで一大イベントに
- ・屋外絵画展の作品を駅南北のペDESTリアンデッキに展示
- ・両会場で 謎解きスタンプラリー

②第 28 回 KAWASAKI しんゆり映画祭 主催者：NPO 法人 KAWASAKI アーツ

- ・テーマ「生きる力」「自分の生きる道」
- ・本祭 10 月 30 日～11 月 6 日の 5 日間、川崎市アートセンターで開催
- ・夏休み野外上映会、ジュニア映画制作ワークショップ、バリアフリー上映

③麻生川桜まつり 主催者：麻生観光協会

- ・「麻生川桜まつり」の協賛金及び広報協力を行う

④新百合ヶ丘のまち調査 主催者：NPO しんゆり・芸術のまちづくり

- ・NPO しんゆり・芸術のまちづくりが企画する新百合ヶ丘地区の魅力を高める事業に対し、協賛金等の協力を行う

3 情報発信事業

1) 冊子「しんゆり人」(麻生区制 40 周年記念特集号)

- ・第 10 号 (2022 年 9 月発行) 7,000 部発行
- ・小田急線各駅、行政施設、商業施設、金融機関などで配布
- ・内容：麻生区制 40 周年 特別編集号

しんゆりの履歴書として、まちづくりの歩みを集

2) インターネットメディア

- ・with コロナの時代にできることを進めていくために、インターネットメディアに力を置いて配信を進め、これまで冊子の「しんゆり人」が担ってきた役割を、インターネットメディアへ移行
- ・YouTube を活用した「しんゆりチャンネル」のコンテンツを拡充し、新百合ヶ丘のブランディングを強化

■コンソーシアムとしての発信

公式ホームページ <https://inspire-hub-shinyuri.com>

SNS Facebook / Twitter / Instagram

概要：コンソーシアムのコンセプトや、活動報告、新百合ヶ丘周辺のニュースやイベント情報等、新百合ヶ丘の魅力をオフィシャルに発信

■しんゆりフェスティバル・マルシェの発信

公式ホームページ <https://shinyuri-festival-marche.jp>

SNS Facebook / Twitter / Instagram

概要：しんゆりフェスティバル・マルシェの開催概要や出店概要、出店者募集、新規店舗の紹介など、マルシェに関する情報を発信

■YouTube「IHS しんゆりチャンネル」の動画配信

YouTube をベースに発信

4 コミュニティ事業

1) コミュニティスペース（リリオスなど）活用事業

①オープン・ミーティングの開催

- ・第3水曜日 18時よりリリオスで開催。
- ・会場とZoomによるハイブリッド
- ・YouTubeでアーカイブ配信



- 第1回 農家が取り組むフードロス～Slow Sweets 株式会社 Slow Farm 安藤圭太氏
- 第2回 今村昌平監督が日本映画大学に託した願いとDXとコロナ禍が映画と私たちに遺すもの～日本初となる映画単科大学の軌跡～
日本映画大学 理事長 富山省吾氏
- 第3回 子どもたちと地域の未来を創造する～麻生区のローカルSDGs推進に向けて～
一般社団法人サステナブルマップ 代表理事 今井雄也氏
- 第4回 ママ+ママ×地域～地域で行う子育て Linkmama～
Linkmama 代表 永井和美氏
- 第5回 科学的介護の時代、新しい介護への取り組み
インフィックグループ CEO 増田正寿氏
- 第6回 ビールがつくる地域のつながり
ペコラビール 代表 福澤雄太氏
- 第7回 黒川農場と都市農業支援
明治大学農学部専任教授（アグリサイエンス研究室） 岩崎 泰永先生
食べる人とつくるひをつなぐ大学生の地域連携活動
明治大学農学部専任准教授（環境資源会計論研究室担当） 本所 靖博先生
- 第8回 しんゆり・芸術のまちづくりのこれまでとこれから～
「新百合ヶ丘における芸術文化活動に関する調査研究」報告書より
藤田 直哉氏（日本映画大学文芸コース准教授）
武濤 京子氏（昭和音楽大学アートマネジメント客員教授）
- 第9回 ポストコロナ時代の郊外生活圏形成～新百合ヶ丘における実態と変化～
東京都市大学 名誉教授 平本 一雄氏
- 第10回 三瓶区長が語る「これからの麻生区」 麻生区長 三瓶 清美氏

2) 南口デッキチームによる清掃・美化活動、花と緑の育成・管理活動

①デッキ植栽管理と鳩のフン対策

毎月第3金曜日 10時～11時 コンソーシアムのデッキチームメンバー10名～20名
 ・会員企業メンバー、コミュニティ会員メンバー、麻生区役所、麻生道路公園センター

②クリーンアップ大作戦

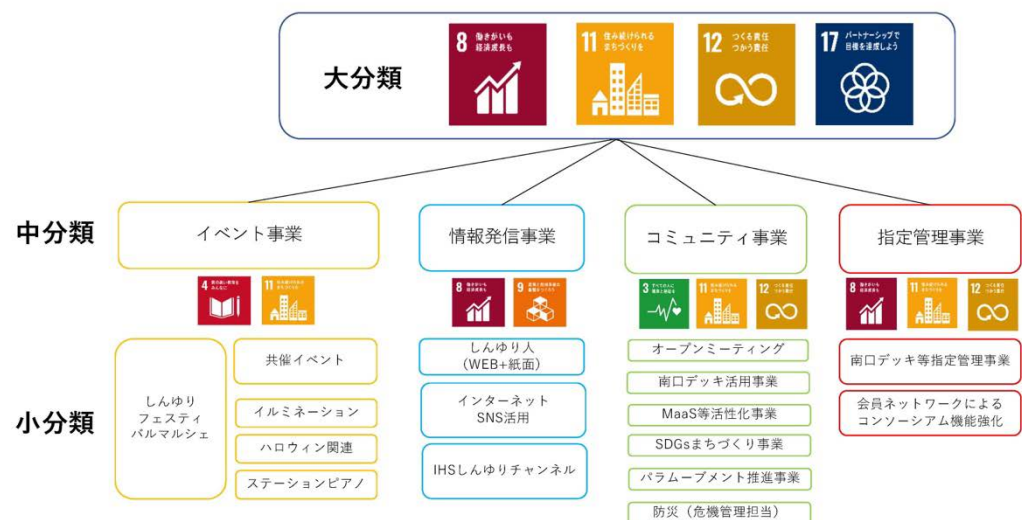
- ・春、秋の年2回 麻生区役所とコンソーシアムの共催
 定例活動の拡大版 植栽の整備・花の植替、鳩フン対策
 ※花の苗については、川崎新都心街づくり財団、市の「花いっぱい運動」からの助成
- ・2022年5月28日 コンソーシアム会員、麻生区、川崎市他
 110名、三瓶麻生区長も参加。7班に分かれ、花壇植替、鳩糞清掃など。
- ・2022年10月29日 過去最高の147名が参加。9班に増やし、花壇植替、鳩糞清掃など。



3) SDGsのまちづくり事業

- ・新百合ヶ丘の持つ地域資源を活用して、地域課題の解決につながるコンソーシアムの取り組みを、SDGsの目標に合わせて整理、数値目標を置き検証しながら取り組みを進めた
- ・川崎市 SDGs ゴールドパートナー認証への登録を進め、積極的に SDGs に取り組んだ
- ・コミュニティ会員「あさおのSDGs」など、地域の子どものためのSDGsへの取り組みを支援した

新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム SDGs設計 全体構成



4) 麻生区危機管理担当との協力

(1) 防災啓発・広報業務

- ① 区民や自主防災組織向け防災学習映像コンテンツ制作
 - ・避難所開設訓練（講座編） <撮影・動画編集 30分17秒>
 - ・避難所開設訓練（アクション編） <撮影・動画編集 50分17秒>
 - ・安否確認訓練（ドラマ編） <撮影・動画編集 5分36秒>
 - ・救出訓練 <撮影・動画編集 14分6秒>
 - ・初期消火訓練 <撮影・動画編集 6分30秒>
 - ・搬送訓練 <撮影・動画編集 12分10秒>
- ② デジタルサイネージ等で防災啓発に関する広報物を発信
 - ・2024年3月までイオン、エルミロードに設置されているデジタルサイネージで動画配信
- ③ マルシェなどで、防災啓発に関する広報物を配布発信

(2) 防災啓発講師派遣業務

区の主催する防災訓練、研修等への支援業務

(3) 総合防災訓練の業務支援

- ・2022年11月12日、新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ
- ・マルシェ形式でテント設営
- ・会員企業も参加、防災啓蒙活動、避難訓練などに開催



5) MaaS(次世代交通システム)等によるコミュニティの活性化事業

- ・小田急電鉄・川崎市と連携し、しんゆり MaaS を推進
- ・住宅地内のコミュニティ拠点形成に向けた調査、研究をプロジェクトチーム化

6) パラムーブメントにかかわる事業

- ・人権関係業務に係る広報（人権・男女共同参画室）
 - 「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」、
 - 「かわさき人権相談」等に係るパネル展示、資料配布
- ・かわさきパラムーブメントに係る広報（パラムーブメント推進担当）
 - パネル展示、資料配布など

5 コンソーシアムの機能強化

1) 法人化・指定管理事業の具体的検討

- ・ エリアマネジメントを持続可能で安定的な活動としていくため、法人化の検討をすすめた
- ・ 活動の具体的な検討のために新たに予算計上
- ・ 組織化と同時に、新百合ヶ丘駅南口デッキなど指定管理受託に向けた検討を行った
 - ① 指定管理事業検討プロジェクトチームを始動
 - ② 幹事会社を中心に会員企業から指定管理事業のノウハウを持ち寄り、事業計画を検討
 - ③ 指定管理事業に向けた組織体制を検討

2) 会員企業ネットワークを通じたコンソーシアムの機能強化

- ・ 会員サービスを図り会員企業の拡大を目指すために、会員ニーズのヒアリングを進めた
- ・ 会員企業のネットワークを通じ、コンソーシアムとして新百合ヶ丘エリアのブランディング形成を進めた